

韓国の結婚式の様子

太宰府市国際交流員 金辛<sup>キムシンヒョン</sup> 滋

前月号で韓国の結婚式に出席するときのマナーを紹介しましたが、今回はその続きで「結婚式当日の流れ」を紹介します。

結婚式の会場へ行くと、最初に受付を新郎側と新婦側に分かれて行きます。受付ではご祝儀を渡し、芳名録に自分の名前を書きます。そのときに、食券を必ず受け取ってください。この食券がないと食事会場に入場できないので、忘れないように注意してください。

結婚式が始まるまで時間に余裕があれば、新郎新婦がいる待機室を訪れ、お祝いの言葉を伝えて、一緒に記念写真を撮るのもいいでしょう。

結婚式開始15分前には着席した方がいいです。座る席は決まっていますが、入場方向を向かって左側に新郎側、右側に新婦側の参列者が着席するのが一般的です。

結婚式は30分程度で終わります。結婚式の後は写真撮影です。新郎新婦、家族と親戚、最後に友人の写真撮影があるので、その時に参加しましょう。

写真撮影の後、ブーケスが終わったら食事会場に移動します。このときに、受付でもらった食券を提示します。ここでは、新婦と新郎が服を着替えて、来てくれたお客さんに感謝の言葉を伝えます。ここで最後にもう一度「결혼 축하해(ギョルホンチュカヘ)/結婚おめでとう」とお祝いしてください。それから祝宴となります。すべて含めると約2時間です。

韓国の結婚式は日本に比べ参列者も多く、時間も短いので、慌ただしいと感じるかもしれません。逆に言うと、軽い気持ちで参加できるのが長所です。もし皆さんも参加する機会があれば、気軽に参加してみたいかがですか。

人権標語

「やめようよ。」  
その一言が  
誰かを救う

太宰府東小6年 (応募時) 近藤 咲絵さん



季節の生け花

太宰府市華道連盟

本山 晴子  
(青葉台区) 新池坊

花材 ススキ、鶏頭、ナツハゼ ほか

つれづれ

太宰府短歌会

振り切りにホームランだとわかる彼球を追ふ目が瞬に喜となる  
春日市 山本 憲一

豪雨降るほんのつかの間雨あがりどこにいたのか鶯の鳴く  
筑紫野市 渡辺 保子

親の恩海より深しと学びしに薄れゆかむや親子の絆  
青山 亀淵 咲子

山笠のオイサオイサの声聞こえバスから降りて沿道へ走る  
福岡市 玉本 朝子

七夕の短冊に知る孫の夢子犬飼いたい、アメリカ留学  
青山 磯村 順一郎

太宰府俳句会

しづかなる雨さへ不安震災忌  
星ヶ丘 柴田慧美子

穏やかな朝の幸せ震災忌  
馬場 有岡 和砂

切り方に哲学を見る西瓜かな  
小都市 宮原 勝彦

朝顔やグリーンカーテンさらに伸び  
連歌屋 吉嗣のり子

バーベキュー西瓜割りにて締めとなる  
高雄 西元 治雄

飛梅句会

夕風に乗り郷愁の踊唄  
馬場 野上 コト子

炭坑節聞けば記憶の踊り出す  
観世音寺 野田 杉子

秋めて湖面に砂金蒔く夕日  
青葉台 平野 香

阿波踊見て渦潮の鳴戸まで  
朝倉市 味酒 フジ子

華やいでやがて寂しく踊果て  
青葉台 本山 晴子

宝満句会

新涼の風ふれゆくイヤリング  
長浦台 徳賀 美智子

樹々の影池に沈めて秋涼し  
高雄台 川路 泰子

水引の紅を奪ひて夕日消ゆ  
大佐野台 金丸 恵子

喧噪を離れ秋月秋涼し  
星ヶ丘 江里口 幸生

新涼の日の傾きのありにけり  
大野城市 稲岡 とみ子

都久志てんじん句会

手を引かれ声かけられし初浴衣  
筑紫野市 寺田 恵子

ビル屋上夏空を突くクレール車  
福岡市 塩飽 たか子

父母にそれぞれの場の午睡かな  
福岡市 宮津 英里子

真夜中の煮えてるような夏の月  
福岡市 北川 朴洋子

昼花火煙途方に暮れてをり  
青葉台 彦坂 正亨

太宰府川柳倶楽部

嫁ぐ娘にみっちり仕込む母の味  
福岡市 王丸 真知子

政治家の小粒揃いに出る吐息  
大野城市 野田 茂生

面影を母に重ねて見る鏡  
筑紫野市 坂本 やよ子

メルカリへ元カレからのイヤリング  
城ヶ丘 植村 克志

レジ袋あつという間に無駄も買い  
坂本 山本 ちづる